**競技運営規程**

１　本大会の運営は、この運営規程による。

２　競技規則は、公益社団法人日本ホッケー協会６人制ホッケー競技規則最新版による。

**＊　令和３年度のスポーツ少年団・中学生（全国大会）の競技運営規程に準じて行います。**

３　競技時間は、小学生：前後半各１０分、ハーフタイフ２分とする。

中学生：前後半各１５分、ハーフタイフ５分とする。

４　競技方法

　小学生：予選リーグ戦後、順位決定トーナメント戦を行う。

　中学男子：予選リーグを実施し、各グループの順位により順位決定トーナメント戦を行う。

　中学女子：リーグ戦により順位を決定する。

５　延長戦

1. 延長戦は行わない。
2. 順位決定戦において、時間内に勝敗の決しないときは、７に定めるシュートアウト（ＳＯ）戦によって勝敗を決定する。

６　勝点制について

　　　　リーグ戦において、試合の結果、勝点の多いチームを上位とし、勝ちチームに３点、負けチームに０点、引き分けの場合はそれぞれ各１点を与えるものとする。勝点が同じ場合は、下記の事項により順位を決定する。

　　　（ア）直接対決の勝者　　（イ）得失点差　　（ウ）総得点　　（エ）ＳＯ戦

７　ＳＯ戦による勝負の決定方法

①　両チームの主将は、自チーム内よりレッドカードによる退場処分を受けている選手を除いた、出場登録済みの選手の中から３名の選手と１名のゴールキーパーを指名する。

②　両チーム主将によりトスを行い、先攻後攻を決める。その後両チーム３名ずつの選手により交互に攻防を１巡行い(計６本)、得点の多いチームを勝者とする。たとえ６名の選手全員が終了していなくとも、勝敗が決まった時点で、ＳＯ戦を打ち切る。

③　②の方法によって勝敗が決しない時は「マッチプレー方式」すなわち両チームが同数行った中で最初にリードしたチームを勝者とする方式により、再ＳＯ戦を行う。この時は最初先攻のチームが後攻となり、選手はプレー不可能な者を除き、各チームは最初と同じメンバーで行う。但し、順序は変えてもよい。

８　その他

1. 選手の交代は、ジャッジ席側センターラインで行うこと。

②　出場チームが試合開始時刻までに参集しない場合は、棄権したものとみなし、相手チームに不戦勝を与える。

③　雨天、日没等、試合続行不可能な状況の場合は、競技会場・試合開始時間の変更・試合時間の短縮等大会本部の指示に従うものとする。